

# 第4回 ロボットS I 検定試験

## 受験案内

Ver 1.0

2022年11月1日

FA・ロボットシステムインテグレータ協会

※受験案内の内容は随時更新されます。常に最新のバージョンをご確認ください。

## 1. 試験概要

### 1.1 試験日時

試験種別	試験日	着席時刻 (注意事項説明開始)	試験時刻(90分)	入室禁止時刻
筆記試験	2月4日(土)	14時15分	14時30分～16時00分	14時30分

試験種別	試験日	待機室着席時刻 (注意事項説明開始)	試験入室時刻 (試験機器の確認)	試験時刻(60分)
実技試験	<東京> 2月17日-18日 <愛知> 3月3日-4日 <大阪> 2月24日-25日 <兵庫> 3月10日-11日			8時30分-17時30分のうち90分 ※受験時間の指定はできません。

### 1.2. 科目と範囲

#### (1) 筆記試験

ロボットSI検定3級公式テキスト相当レベルの知識。安全特別教育に関する知識。

#### (2) 実技試験

ロボットの基本操作、ロボットプログラムの作成、ロボットプログラムの実行、ピック&プレイスの動作、外部入出力信号を使った動作。

### 1.3. 出題形式、合否判定基準等

#### (1) 試験種別と方法

試験種別	試験方法
筆記試験	五肢択一方式により回答する。出題数 50 問、回答時間 90 分。
実技試験	支給された機器・材料(ロボット・ワーク等)を使用し、与えられた問題を 60 分以内に完成させる。

#### (2) 実技試験実施方法

- ・ 1人1台の検定装置を使用してプログラム作成とロボットの動作を行います。
- ・ 会場の検定装置に設定変更、接続等の作業は不要です。そのまま使用できる状態になっています。
- ・ 制限時間60分以内に、(A)プログラムの作成、(B)ティーチング、(C)動作確認まで終わらせてください。60分経過後、試験官に動きのレビューを行い採点を受けてください。
- ・ 会場に準備されているものは、検定装置(ワーク、ティーチペンダント、プログラム作成用 PC 含む)、ヘルメットのみです。

- ・ 作業終了後、試験官の確認を受けてください。課題が未完成であっても採点を行いますので、必ず試験官の確認を受けてください。
- ・ 三菱電機製ロボット、DENSO 製ロボットはプログラミング用の PC があります。
- ・ ファナック製ロボット、安川電機製ロボット、川崎重工業製ロボット、不二越製ロボットはティーチペンダントで入力してください。
- ・ 各社ロボットは、ティーチングペンダントの仕様がテキストと異なります。下記(3)(実技試験ロボットについて)をご参照ください。

(3)実技試験における危険行為の禁止

以下のような危険行為は絶対に行わないでください。危険行為が見受けられた場合は、試験を中止し退場していただくこともあります。

- ① ヘルメットを着用せずにロボットを動作させる。
- ② ロボットの動作確認でオーバーライドを最初から 100%にして動かす。
- ③ ロボットの動作中に稼働範囲内に体の一部が接触する行為。                      など

(実技試験ロボットについて)

ファナック社、安川電機社、三菱電機社、デンソーウェーブ社、不二越社、川崎重工業社製から選択が可能です。ただし、各会場で受験できるロボットは限られています。各会場の受験可能ロボットとコントローラーの型式は下記のとおりです。

受験地	ロボット(型式)	ペンダント
東京	安川電機(GP8)	YRC1000
	不二越(MZ07L)	MZ07L FD
愛知	ファナック(LR Mate 200iD)	R-30iB Mate
	三菱電機(RV-2F-D-SBY)	CR792
	DENSO(VP-6242)	RC8
大阪	安川電機(MOTOMINI)	YRC1000micro
	三菱電機(RV-2F-D)	CR-750D
	川崎重工(RS003NA)	F-60
兵庫	ファナック(LR Mate 200iD)	R-30iB Mate
	不二越(MZ07L)	MZ07L FD

(4)合否判定

筆記試験の合否判定は原則として 80 点、実技試験の合否判定は原則として 80 点、を合格基準点として行います。ただし、実際の平均点が、合格基準点から著しく乖離した場合は、試験委員と試験実施事務局から構成される検討会を開催いたします。その結果、必要があると判断された場合には、合格基準の事後的な調整を行う場合があります。

## 1. 4. 受験会場

### (1) 筆記試験

会場	<東京会場> 機会振興会館 6-66 (〒105-0011 東京都港区芝公園 3 丁目 5-8) <愛知会場> 名古屋駅周辺(調整中) <大阪会場> 大阪市内(調整中)
----	--

### (2) 実技試験

#### [東京会場]

会場	RTC 東京
所在地	東京都大田区平和島 3-1-7 (株)ジーネット東京支社ビル 3F

#### [愛知会場]

会場	株式会社バイナス 第二工場
所在地	愛知県稲沢市平和町下三宅菱池 917 番地 2

#### [大阪会場]

会場	HCI ROBOT CENTER
所在地	大阪府泉大津市田中町 10-7

#### [兵庫会場]

会場	RTC 兵庫
所在地	兵庫県西宮市朝凧町 1-50(JFE 西宮工場内)

※会場は変更の可能性がありますので、最新の情報をご確認ください。

## 2 受験申し込み方法

### 2.1 申込みの概要

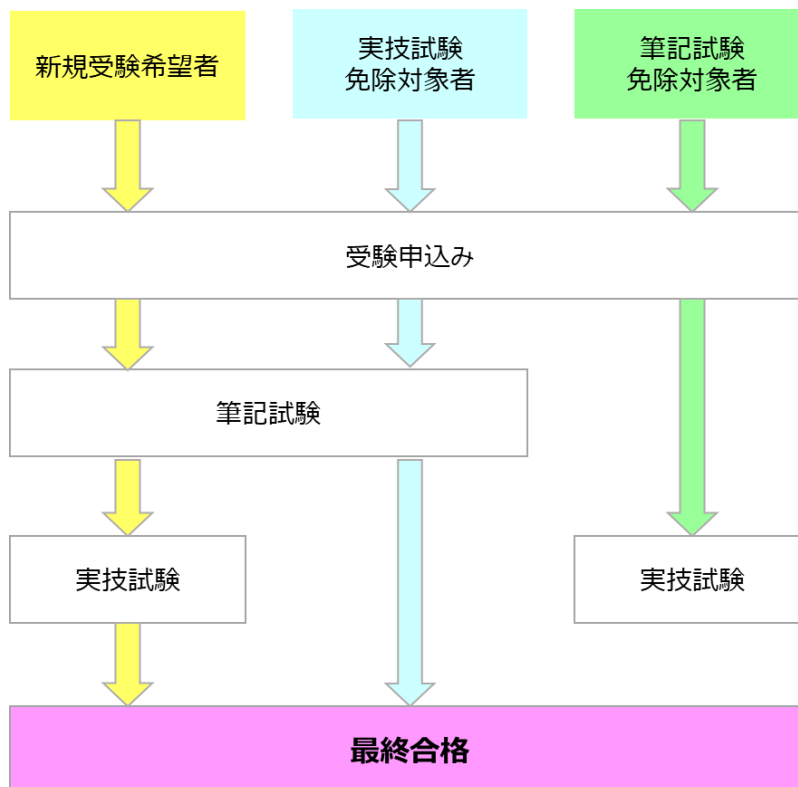
申込み受付期間	11月1日(火)～1月17日(火)17時
申込み資格	<p>・ロボット安全特別教育を修了している方(労働安全衛生規則第36条第31号、第32号規定の講習両方を終えていることが望ましいが、どちらか一方でも受験は可とします)。申込後にメールにて講習の講習修了証の写しをご提出いただきます(発行機関に限定はございません)。</p> <p>・ロボット SI 検定 3 級テキストをお持ちの方(申込にはテキスト付属の登録番号が必要です)。</p>
申込手順	<p>① ロボットSI検定のホームページへアクセスします。 アドレス <a href="https://www.si-kentei.com/">https://www.si-kentei.com/</a></p> <p>② 検定サイト会員登録をしてください(会員サイト画面の「会員登録がまだの方はこちら」より会員登録ができます)。すでに会員登録をしている方は、会員サイトにログインしてください。</p> <p>③ SI検定公式テキストに付属している登録番号を入力します。番号登録をすると、検定申込み欄に申込み受付期間中は申込み画面へのリンクが表示されます。1名につき1つの登録番号が必要です。</p> <p>④ 実技試験で受験を希望するメーカーのロボットを選択し、必要事項を入力します。ロボットごとに定員が決まっていますので、先着順となります。</p> <p>⑤ 申込み後、事務局より改めて申込内容確認のメールをいたします。メールの内容確認後、支払期限内に受験手数料を納付してください。決済方法は「銀行振込」のみです。</p> <p>※申込み後、メールにて顔写真をお送りいただきますので、縦横比4:3のファイルサイズ3MB以内の顔写真データをあらかじめご準備ください。</p>
実技試験実施 ロボット	ファナック社、安川電機社、三菱電機社、デンソーウェーブ社、不二越社、川崎重工業社製から選択が可能です。
決済方法	指定の銀行口座へ振込
受験手数料	<p>一般 50,000 円(税込) (うち、筆記試験 10,000 円、実技試験 40,000 円)</p> <p>Sier 協会会員 38,000 円(税込) (うち、筆記試験 8,000 円、実技試験 30,000 円)</p> <p>※筆記試験不合格の場合も、実技試験を受験することが可能です。 ※筆記試験、実技試験のどちらか一方に合格している場合、試験後 1 年間は合格した科目は試験免除となります。 ※実技試験に不合格となった方の実技再試験は、1 万円割引で受験可。</p>
その他費用	銀行から請求される振込手数料は申込者負担となります。

## 2.2 試験免除

筆記試験	過去1年間にSI検定3級の筆記試験に合格した方。
実技試験	過去1年間にSI検定3級の実技試験に合格した方。

※第3回で合格している方は、今回(第4回)は試験免除となります。

## 2.3 受験申込みから最終合格までの流れ



### 3 申込み内容の変更、取消、受験票の送付

#### 3.1 申込み内容の変更

申込み内容、受験票の記載内容等に変更がある場合は、試験日の1週間前までに検定試験事務局にメール(sier@jara.jp)にて申し出てください。

#### 3.2 申込みの取消

受験申込み後、やむを得ない事情で申込みを取り消す場合は、下記の期日までに検定試験事務局にメール(sier@jara.jp)にて申し出てください。期日経過後は、受験手数料を返還することはありません。次回以降の試験への受験料の充当は行いません。期日経過前の申請により返金を行う場合は、振込手数料を引いた額を銀行振込にて返金いたします。

申込取消期限	筆記試験	1月27日(金)17時
	実技試験	2月10日(金)17時

#### 3.3 受験票の送付

検定試験事務局は、受験申込みについて正式に受理した後、受験票を下記発送予定日にご登録いただいているメールアドレスに送付します。

受験票が届かない場合、速やかに検定試験事務局までご連絡ください(sier@jara.jp、TEL:03-3434-2948)。

受験票発送	1月23日(月)予定
-------	------------

### 4 受験上の注意事項

#### 4.1 受験上の注意事項

##### (1) 集合時刻と遅刻の扱い

試験当日は注意事項の説明等を行いますので、下記の時刻までに必ず着席してください。

- ・筆記試験: 14時15分まで
- ・実技試験: 指定の待機室着席時刻まで

いずれの試験も試験開始時刻を過ぎたら受験できません。交通機関の事故、会場内の広さなどで予想以上に時間がかかることがあります。時間には十分余裕をみて来場してください。公共交通機関の遅れなど不可抗力により遅刻となる場合には、受験票記載の当日緊急連絡先までご連絡ください。

##### (2) 本人確認

試験当日は本人確認を行います。マイナンバーカード・学生証・生徒手帳・運転免許証・パスポート・社員証など本人写真のある公的な証明書(名刺・会員カード類・定期券は不可)をお持ちください。

### (3) 試験中の注意事項

- ① 携帯電話等の通信機器は、試験会場内では必ず電源とアラーム設定を切ってください。
- ② 指定された席以外で受験すると欠席扱い又は失格となります。
- ③ 試験室内での写真撮影は禁止です。
- ④ 試験開始後、30分経過後退出可能となります。
- ⑤ 試験中は係員の指示に従ってください。指示に従わないとき又は不正行為等があると認められるときは、退席(失格)していただきます。特に、試験終了の合図後に解答や作業を続けていると不正行為となり失格になります。

### (4) 試験問題

4. 1 試験問題は持ち帰ることができません。

#### 4. 2 試験会場で使用できる用具

筆記試験	<ul style="list-style-type: none"><li>・筆記用具</li><li>・時計(電卓機能、通信機能をもつもの、アラームなど音がでるものは使用できません)</li><li>・眼鏡、ルーペ</li></ul>
実技試験	<ul style="list-style-type: none"><li>・筆記用具</li><li>・時計(電卓機能、通信機能をもつもの、アラームなど音がでるものは使用できません)</li><li>・眼鏡、ルーペ</li><li>・ロボットメーカーのマニュアル、ロボットSI検定3級テキスト(ダウンロード版含む)。但し、印刷物に限ります。PC、タブレットなどの利用はできません。</li></ul> <p>※服装は動きやすい長袖(薄くても可、袖口はボタン等で留められるもの)、長ズボンの着用をお願いします。靴は安全靴・運動靴などをご準備ください。半袖・半ズボン・サンダル等安全ではない服装での受験はできませんので、お気をつけください。</p> <p>※更衣室はございません。</p> <p>※ヘルメットを着用してください(ヘルメットは試験会場で準備しますが、ご自身のものをお持ちいただいても構いません)。</p> <p>※アクセサリは受験時にはおはずしてください。</p>



## 5 試験結果の発表

筆記試験及び技能試験の試験結果の発表予定日、試験結果通知メール発送予定日は、次のとおりです。ロボットSI検定サイト(<https://www.si-kentei.com/>)でも合格者受験番号を確認することができます(お知らせ一覧に掲載予定)。

試験結果発表予定日	(筆記)2月10日(金) (実技)3月下旬
-----------	-----------------------

## 6 新型コロナウイルス感染拡大防止について

マスクの着用など、ご自身及び周囲への感染予防のご配慮を徹底していただくようお願いいたします。

会場内に除菌消毒液を設置いたしますので、手指の消毒にご協力ください。

咳やくしゃみをする際には、ハンカチ、タオルなどの使用により「咳エチケット」へのご協力をお願いいたします。

試験官、運営スタッフは、マスク着用で対応をさせていただきます。

会場内にて体温計(非接触型)による検温をいたしますので、ご協力ください。

尚、以下に該当する方は受験をお断わりさせていただきます。

- ・発熱(37.5度以上)等、体調のすぐれない方
- ・過去2週間以内に政府から入国制限や入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- ・過去2週間以内に新型コロナウイルスの患者やその疑いのある方と接触歴がある方
- ・新型コロナウイルスの患者に濃厚接触の可能性があり、保健所から要請され待機期間内の方

### <会場での感染予防対策>

感染リスク低減のためソーシャルディスタンスを確保したレイアウトで開催いたします。

会場の共用部(ドアノブ、テーブル、マイク等)は定期的に消毒を行います。

十分な換気機能のある教室で実施いたします。

受験者の皆様同士もソーシャルディスタンスを取り、可能な限り談話はお控えください

※尚、今後の新型コロナウイルス感染症の状況を注視し、対応方法が変更になる可能性があります。

### 【お問い合わせ先】

ロボットSI検定事務局(FA・ロボットシステムインテグレータ協会内)

〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5番8号 機械振興会館 307号室

TEL:03(3434)2948 | FAX:03(3578)1404 | MAIL:sier@jara.jp

<https://www.si-kentei.com>